

情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会(第 20 回)
議事要旨(案)

1 日時

平成 27 年 2 月 18 日(金) 10 時 00 分～ 11 時 00 分

2 場所

総務省(中央合同庁舎第 2 号館) 11 階会議室

3 出席者(敬称略)

(1) 構成員

多氣昌生(主査)、雨宮不二雄、熊田亜紀子、黒田道子、清水敏久、曾根秀昭、田島公博、田中謙治、野島俊雄、林亮司、堀和行、増田悦子、山崎健一、山下洋治

(2) 関係者

比吸収率測定方法作業班 構成員 濱田リラ

(3) 事務局

杉野勲(電波環境課長)、澤邊正彦(電波利用環境専門官)、水落祐二(課長補佐)、他

4 議事

(1) 前回議事要旨について

前回の議事要旨について修正意見があれば 2 月 20 日(金)までに事務局あてに連絡することとして承認された。

(2) 「電波防護指針の在り方」のうち「低周波領域(10kHz 以上 10MHz 以下。)における電波防護指針の在り方」委員会報告(案)の意見募集の結果について

「電波利用環境委員会報告(案)に対する意見募集—低周波領域における電波防護指針の在り方—」(平成 26 年 12 月 26 日報道発表)の結果、意見の提出はなかった旨が事務局より説明された。また、報告書案からの修正点について事務局から説明があり、以下の審議が行われた。

その結果、所要の修正を加えた上で委員会報告として確定することとし、平成 27 年 3 月 12 日の情報通信審議会技術分科会において、多氣主査より報告することとされた。

雨宮構成員) 資料 20-3 「電波利用環境委員会報告(案)—低周波領域における電波防護指針の在り方—」の 5 6 頁について、 E_i と記載すると、 i が別の変数に見えるため、 i が属性を表すのであれば、 i を大文字にして E_i と記載した方がよい。事務局) ご指摘のとおり、修正する。

(3) 諮問第 118 号「携帯電話端末等に対する比吸収率の測定方法」のうち「人体側頭部に近接して使用する無線機器等に対する比吸収率の測定方法」の検討開始について

「人体側頭部に近接して使用する無線設備等に対する比吸収率の測定方法」の検討開始について、事務局より説明があり、以下の審議が行われた。

その結果、比吸収率測定方法作業班において検討開始すること、また、平成 27 年 3 月 12 日の情報通信技術分科会において、多氣主査より検討開始について報告することが承認された。

多氣主査) 平成 27 年 7 月答申という審議スケジュールは、I E C (国際電気標準会議) の委員会での改定作業を考慮しても問題ないスケジュールか。

濱田関係者) I E C では、技術的問題も既にクリアしており、早ければ、今年 3 月にも改定内容が固まり、改定規格が年内に発行される見込み。7 月までには内容がほぼ確定しているはずなので、答申には I E C の改定内容を盛り込むことが十分可能であると考えられる。

多氣主査) 論点は上限周波数拡張と筐体内に複数の無線設備を含む端末への対応のみと考えてよいのか。

濱田関係者) 近年、スマートフォン等で、筐体内に複数の無線設備を含む等で複雑な構造になってきている。そのため、精密で網羅的な測定を行うことによる測定時間と評価時間の増加が報告されており、測定方法の高速化簡略化も議論されている。

雨宮構成員) 今回は I E C 62209-1 の改定のみで、側頭部の I E C 62209-1 とそれ以外の I E C 62209-2 の統合は将来的な課題なのか。

濱田関係者) 将来的には I E C 62209-1 と I E C 62209-2 を統合する作業もあるが、近々の作業ではない

総務省) I E C での統合された際には、国内の規則についても改定することを考えている。

5 今後の予定

事務局から次回の委員会については、主査と相談の上、別途日程調整をする旨、連絡があった。

【配付資料】

資料 20-1 電波利用環境委員会 (第 19 回) 議事要旨 (案)

資料 20-2 「電波利用環境委員会報告 (案) に対する意見募集—低周波領域における電波防護指針の在り方—」(平成 26 年 12 月 26 日報道発表) の結果等について

資料 20-3 電波利用環境委員会報告 (案) —低周波領域における電波防護指針の

在り方一

- 資料 20-4 電波利用環境委員会報告概要資料（案）
- 資料 20-5 「人体側頭部に近接して使用する無線設備等に対する比吸収率の測定方法」の検討開始について（案）
- 参考資料 20-1 電波利用環境委員会構成員名簿
- 参考資料 20-2 電波利用環境委員会運営方法
- 参考資料 20-3 電波利用環境委員会 作業班 運営方法